

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院高度救命救急センターに、外傷で受診歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

外傷患者における急性腎障害の危険因子に関する後ろ向き観察臨床研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座 助教 那須 亨

3. 研究の目的

外傷患者さんに発生するとされている急性腎障害の危険因子について、様々な検査項目や搬送手段や治療開始までの時間や治療法などとの関連性を検討し、外傷後急性腎障害の予防や腎障害の軽減に貢献する。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

外傷により受傷した患者さんで、平成19年1月1日から平成30年12月31日までの期間中に、治療（検査）を受けた方。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、バイタルサイン、血液検査結果、治療までの時間、搬送手段、搬送時間、ケガの種類（ISS）、ケガの程度（TRISS）、検査内容、治療内容、入院期間、合併症の有無、合併症の種類、退院先に関する情報です。

(3) 方法

(2) で得られた情報をカルテから抽出し、匿名化を行った上で統計処理を実施し、救命率や合併症発生率に影響を与える因子について解析する。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座 担当医師 那須 亨

TEL : 073-441-0603 FAX : 073-447-2360 E-mail : nasutoru@wakayama-med. ac. jp